

「なかのん」運行体制の見直しに伴う区の対応について

現在、中野駅～八成小学校間にて関東バス（株）が運行している「なかのん」について、同社より運行体制の見直しを行う旨の連絡があった。

これについて、区として以下の通り対応を行っているところである。

1. 関東バス（株）による見直し内容

関東バス（株）より、同社が中野駅と八成小学校の間で運行中のバス路線（愛称：「なかのん」）について、以下の内容にて、来年3月頃に運行体制の見直しを実施する旨の連絡があった。

（1）運行本数の減

現在の運行体制（混雑時〔平日の朝夕及び休日の日中〕は3台、それ以外の時間帯は2台の車両で運行）を改め、来年3月頃より終日1台の車両による運行体制に変更する。

これにより、現在の1時間に2本～3本の運行ダイヤを見直し、来年3月頃の変更以降は、1時間に1本程度の運行ダイヤへ移行する。

（2）「なかのん」の愛称使用の終了

来年3月頃に愛称使用も終了する。

（3）見直しの理由

収益性が低く赤字路線であるため、やむを得ない経営判断により今回の見直しを行うこととした旨、運営事業者から説明があった。

2. 区の対応

今回の見直しを実施された場合、「なかのん」の利用者、特に区内北西部の沿線にお住まいの方にとって、中野駅方面へのアクセス等、交通上の利便性の面で影響が大きいことから、本年11月28日、運行事業者に対し現在の運行体制を維持されるよう、区から正式に要望を行ったところである。

今後についても、引き続き運行事業者への働きかけを行っていく考えである。